

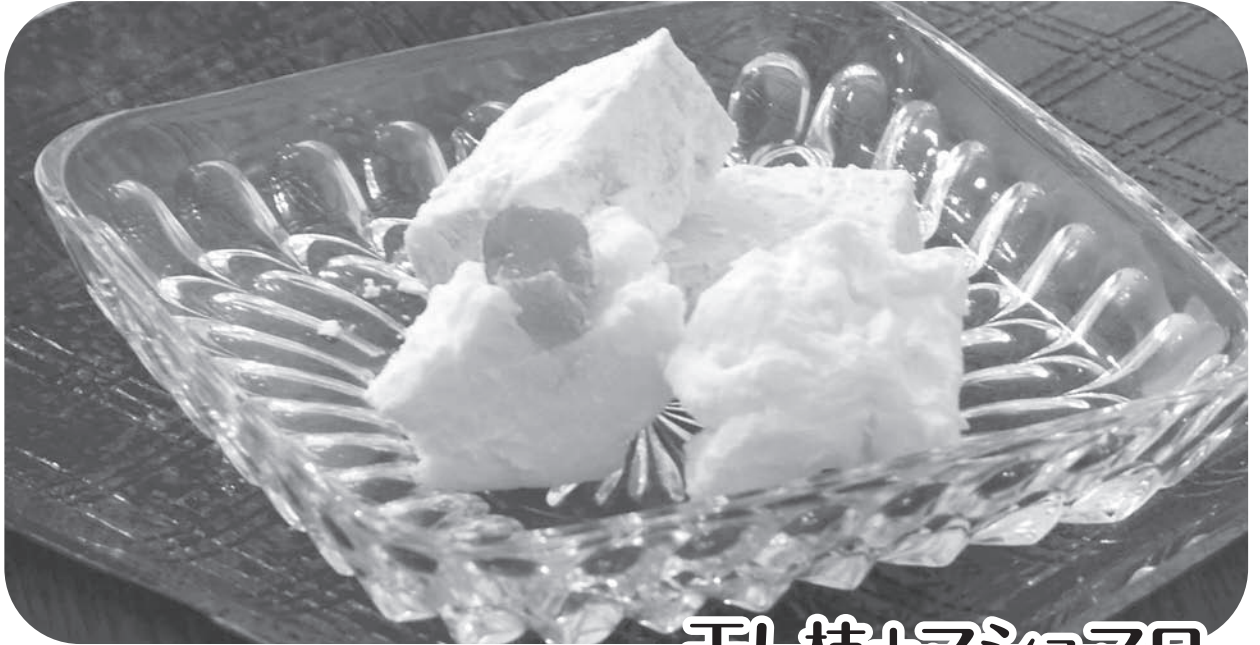


館報 まつかわ

松川町公民館報
第664号
平成31年2月15日

町の川（番外編） 弁天様（馬坂）
宮ヶ瀬橋架替のため、現位置から移転することが
決定しています。

ユマロ手作りしました



干し柿+マシュマロ

この時期のスイーツといえばチョコレートとマシュマロ。

今回は、あまり手作りのイメージのないマシュマロ作りにチャレンジしました。結果は

マシュマロ



固まったらちぎりコーンスターチをまぶします



2つを少しずつ混ぜます



卵白を良く泡立てます



干し柿をトッピング



型に入れ冷蔵庫で冷やします



水、ゼラチン、砂糖を暖めながら混ぜます

時節柄、干菓とマシ



地元のフルーツ+チョコ

上々。分量さえ間違えなければ思いのほか簡単にできてしまうのでおすすめです。
合わせるスイーツとして、地元フルーツを乾燥させたものにチョコレートをトッピングしてみました。



ドライフルーツにチョコをトッピングします



板チョコを湯せんで溶かします



スライスした果物をオーブンで乾燥させます



冷やします



チョコ

公民館や体育館が

インターネットで

予約できるようになったんだって！

いままでは、公民館等の窓口へ出向き、申請書と台帳を記入しなければいけませんでした。

2月1日よりインターネット予約システムが導入され、『誰でも』どこからでも、何時でも、予約ができるようになります！
今回はその使い方をご紹介します。

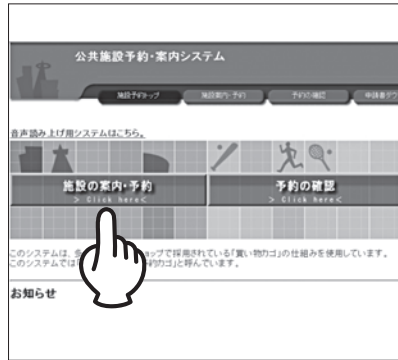
インターネット予約が利用できる施設	
中央公民館	町民体育館
名子原体育館	福与体育館
運動公園グランド	町営グランド
生田グランド	テニスコート
弓道場	台城マレットゴルフ場

◆ステップ①

まずは利用登録の申請を行います。

個人でも団体でもインターネット予約を利用する場合は事前の登録が必要です。

登録申請書は中央公民館窓口、もしくはWEBからダウンロードできます。



◆ステップ②

松川町のホームページから予約システムにログイン！。利用登録が完了すると、公民館から「利用者番号（ID）」が届きます。任意で設定した4ケタのパスワードとこの利用者番号で予約システムにログインしてください。

◆ステップ③

予約したい、施設・日付・時間を確認！

今回は施設名から確認してみよう。



施設の一覧が出てきます。予約したい施設をクリック。

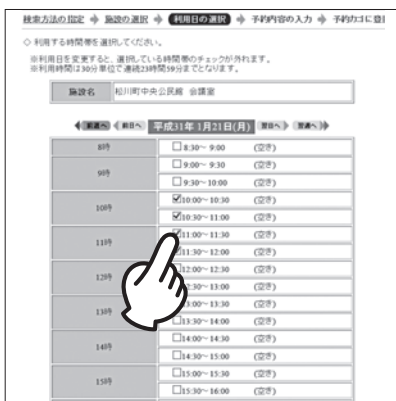


予約したい日を確認しましょう。空き状況などが一目でわかるようアイコン化されています。



希望日は空いているかな？

希望の時間にチェックを入れます。空いていない場合は黒塗りで表示されています。



最後に予約の詳細をいくつか記入して予約の完了です。



◆ステップ④

利用目的や人数を入力すれば…もう予約完了！

いかがでしたでしょうか。実際に自分で操作してみると、考えていたよりさらに簡単に感じると思います。大変便利なシステムです。

気になる方、まずは利用登録をしてみよう！是非活用して頂き、良い生涯学習ライフをお過ごしください！

ハーフマラソン通信



知久実行委員長

ハーフマラソン大会実行委員長の上大島の知久 治と申します。微力ではありますが、よろしく願っています。

ハーフマラソン大会開催にあたりましては、松川町・各地区の区長さまをはじめとした各組織の団体・商工会や企業の皆さま、参加賞など提供していただいている農家の皆さま。そして大会当日陰で支えて下さっている町民の皆さまのご理解、ご協力があつてこそ大会が成り立っています。この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。

本年も第5回大会を9月8日(日)に開催する予定で準備を始めました。皆様からあげられましたご意見をお聞きするなかで、ひとつひとつですが改善していきたくと思っております。参加したランナーより、「沿道でのあたたかい応援が力になった」とか「ロー



今年は、9月8日(日)開催予定

カルな大会で町が一体になっている”など評価もいただいています。そんな声をお聞きするなかで、ランナーの皆さんが気持ちよく走り笑顔で帰っていただけるように、松川町の皆さんの力をお借りして、一つになってこの大会をつくりあげられればと思います。実行委員会では一緒に頑張っていただけの実行委員、大会ボランティアを募集しております。お力をお借りして良い大会にしましょう。大会当日は交通規制で町民の皆さまには多大なるご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

松川町今昔
資料館だより
第32回
「名子有志学友会」
(その3)

名子の神護原神社鳥居をくぐり、奥へ向って進むと、右手に高さ1m10cm・幅95cmほどの石碑が立っています。表面には、「学友会記念碑」という文字が刻まれています。裏へ回って刻まれた文字を見ると、「明治百年・創立六十年記念 名子学友会」となっています。明治百年という昭和43年(1968)になります。さらに文字を見ると「発会 明治四十年三月四日 会員総数百五十余名」「昭和四十三年三月四日建之」とあります。明治40年(1907)から60年余たった昭和43年に、明治百年の記念と合わせ、かつての名子有志学友会の会員だった人たちが記念碑を建てたのではないのでしょうか。

名子有志学友会の会員だった人たちは、学友会に参加後、名子村をしょって立つて行った人たちが多くいたのでしよう。この碑を建てたころには名子有志学友会はなかつたと思いますが、いつまで続いたのかはわかりません。雑誌「学乃友」は昭和26年(1951)まで残っていますので、合併して松川町ができる頃まではあつたのではないのでしょうか。ご存命の方がおられたら、いきさつを教えてくださいたいと思います。

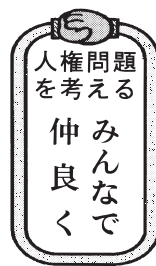


「学乃友」はアジア・太平洋戦争の拡大した昭和16、7年(1941~2)にいったんとだえてしまいます。そのころの文は勝ち進む軍の様子に上気した気持ちがたくさん書かれています。例えば、「大東亜戦争も進めば勝ち、益々日本の強さを世界に知らせた。」などです。戦後昭和22年(1947)に「学乃友」は二冊発行されています。その新年号には、「再建の希望に



燃えて迎えた新年、我が学友会もここに新時代の波に乗って、再発足していくことは、誠に喜ばしい次第である。戦争中は其の存在も認められなかつたけれども、これからは郷土文化の推進力となっていくのではないか。」と書かれています。そして何人かの文章の中に民主主義という言葉が盛んに使われています。戦後名子有志学友会を再建した人たちは、名子村をリードし、合併した松川町をしょって立つてきたのではないのでしょうか。日露戦争後世界中での地位向上を目指した日本は、戦争への歩みを進めてしまいました。そんな中で名子有志学友会の若い皆さんは、自分を高め、村をリードしてきてくれたのでしょうか。

松川町資料館
伊坪 達郎



北小5年

本当の幸せ

竹村 海恋

私は、介助犬、聴導犬のお話を聞いて、体、目、耳の不自由な人達のためにお手伝いをしていく犬は、本当に幸せなのかよく分かりませんでした。今日見て幸せなんだなと思いましたが、どうしてかというところ、今日来てくれたゲンキくんといひめちゃんは、パートナーのお手伝いがちゃんとできて、ほめられるととてもうれしそうだったし、スタッフの野崎さんが、「犬が、しっかりとお手伝いできた時、えらいね、すごいねなどたくさんほめて、たまに少し美味しい物をあげれば、犬は仕事を楽しく思って、どんどんやってくれます。」

と言っていたからです。犬がお手伝いをしてくれていても、不自由な人はまだ不便なことがあるかもしれせん。なので、見かけたら積極的に助けてあげたいです。

元気をあたえる聴導犬

大蔵 海翔

ぼくは、聴導犬などの話をきいて、犬が仕事を楽しくして

いる事と不自由な人を手助けしている所がすごいと思いました。

人はやっているけどだんだんいやになっていってしまうけど、犬はその仕事が好きで、いつも楽しく体の不自由な人たちの手助けをしているので、すごくおどろきました。

車いすの人などが落ちている物を取ろうとすると危ないです。こういう犬がいるとすごく安心するので、すごく良いと思いました。

人の役に立つ仕事

湯澤 彩花

初めて、介助犬や聴導犬のお仕事を見ました。ゲンキくんやヒメちゃんのような犬は法律でみとめられていて、障がいのある方と一緒にスパーやカフェなどに入れるようになっていっているそうです。ゲンキくんは車イスに乗っている人が物を落とすとしてしまっても「テイク」と言えば拾ってくれます。車イスに乗っている人は体温に注意しなければいけないけど、ゲンキくんがスリッパなどをぬがせてくれるのはスゴイなと思いました。

ヒメちゃんは、目覚まし時計の音や赤ちゃんの泣き声などの細かい音でも飼い主をよぶことができてえらいなと思

いました。

障がいのある方もゲンキくんやヒメちゃんがいれば心細くないし、勇気をもらえるとと思うので、ゲンキくんやヒメちゃんのような人の役に立つ犬が増えていってほしいです。

聴導犬、介助犬は

欠かせない

米山 昇吾

ぼくは、話を聞いて聴導犬は耳が聞こえない人に本当に欠かせない犬なんだなと思いました。スプーンを落とす時も「テイク。」と言うとすぐ持つてきてくれてすごいと思いました。あく力が弱い人はコインを落とすしまつても、拾えずに困ってしまうという話を聞いてびっくりしました。でも、介助犬はすぐに持つてきてくれたのすごいいと思います。

聴導犬は目覚まし時計が鳴ったら起こしてくれるし、ノックされたら教えてくれるし何でもできてすごいと思いました。そして聴導犬がついているだけでこの人は耳が聞こえないんだということが分かるので良いと思います。ぼくも耳が聞こえない人を助けてあげたいです。



楽しい芸能

「春を呼ぶ調べ」コンサート第2弾

- ◆日時 3月7日(木) 開場：午後1時 開演：午後1時30分
- ◆会場 松川町中央公民館 えみりあホール
- ◆出演者 浦野純子(ソプラノ) 日下部かおり(ピアノ) 田中和美(バイオリン) 飯島瀬里香(チェロ)

さわやかなソプラノの歌声とピアノ・バイオリン・チェロの三重奏をお楽しみください。

一緒に公民館報を作りませんか？

中央公民館では、本紙“公民館報まつかわ”と一緒に作ってくれる仲間を募集します！年齢性別問いません！会社員、自営業、主婦さまさまざまな町民の方が活躍しています。知識・経験も不要、一緒に楽しく館報づくりしませんか？



お問い合わせ・お申し込みは 松川中央公民館 ☎36-2622 まで！

太鼓一芸

楽人感謝祭



- ◆日時 3月24日(日) 午後2時30分(開演)
- ◆場所 町民体育館 トレーニングルーム
- ◆チケット制 500円 (小学生未満無料)

お申込み・お問い合わせは、川又(090-3343-6762)または、まつり工房(0265-78-6662)まで



愛車の前で

テニスとともにこれからも 櫻井 健治さん



「はい、ラストツー！
良く晴れた冬の日
の青空にコートチの掛
け声が吸い込まれて
いきます。」

今回のインタビュー
は、時々ガタンゴトン
と銀色の列車が通る
線路の近くにあるテ
ニスコートで。

20年近くにわたり
少年少女テニスの
コーチを務められた
櫻井健治さん。

息子さんが6年生
の時、練習の補助を
したのがきっかけで、子ども
達のテニスを指導することにな
ったそうです。ご自身も硬
式テニスをされていて、きつ
かけをつくってくれた友人と
2人でスタート。

練習メニューを組み、毎週
土・日曜日の2日間、気長に
根気よく教えられたそう。

今回練習を見学した日は朝
から良く晴れて冷たい空気が
ピーンと張りつめ、手がかじ
かんでしまうくらい。でも、
練習する子ども達は、お互い
に声をかけながらメニューを

こなし、櫻井さんも子ども達
それぞれの力に合わせて相手
をされていた。

20年前といまの子ども達。
違いは何かがですか？との問
いには、以前の子ども達は練
習も、ひたすら向き合っ

る感じ。今は、自分の生活ペー
スに合わせて練習をする感じ
ではないか、との事でした。
体力も脚力も無理ができな
くなったので、そろそろ辞め
時か、と考えられた櫻井さん
ですが、終始ニコニコとお話
してくださいます。

今までに辛かったり苦し
かったりした事は？との質問
には、きつぱりと、全くあり
ません、楽しく嬉しいことば
かりですとお答えくださいま
した。

なるほど、櫻井さんの笑顔
に、答えがあったのだと納得
いたしました。

身振り手振りに対応してく
ださり、笑いの絶えないイン
タビューでしたが、最後には
櫻井さんより、ささやかなお
願いを伺いました。

松川中学校男子テニス部の
復活を心より願っているそう
です。

指導はしなくなっても健康
のためにテニスコートに通わ
れる櫻井さん。とはいえ、自
分のことより子ども達のこと
を考えるのでしょね。



冬の風景

朝、学校へ行くつとドア
を開けたら、冷たい風が、
ふぶいていました。さとし
君の家の周辺はどうです
か。春は、まだまだですね。

1組 倉園 葉名

朝起きて、3つ下に出た
ら、真っ暗で夜中かと思
いました。はつきさんの家
は、どうですか。いつしよ
に春を、待ちましよう。

1組 瀬脇 望希

学校へ行くうちゆう、歩
いていたら、雪がふつて
いました。みさきさんの家の
辺りでも雪はふりました
か。春になったら、たくさ
ん外で遊べますね。

1組 伊藤 千夏

朝、花だんを見たらしも
柱が立っていました。おほ
あちゃんの家はどうです
か。最近とても寒いので、
氷がはつているのではない
でしょうか。私は今、バド
ミントンをがんばっていま

短歌

竹島 とみ子 (広小路)

幼木の頃大雪に曲がりたる

黒松自然の門付となり

十代に読みし「大地」を七十年

過ぎて読みおり目をかばいつつ

「さっそうと歩いているネ」と誉められし

頃もありしと思ひ出している

老の手でボタンを押しし思うまま

庭の草取るロボット無きか

日本の「陸上悲願」の百米

十秒切りぬ桐生祥秀

す。また、手ぶくろなどを、
一緒に作りましよう。

2組 片桐 輝星

学校に行く中、道に氷が
はつていました。おほあちゃ
んの住んでいるところにも
はつていますか。今、そろばん
で3級の練習をして、もうす
く試験を受けます。3級が受
かるようにがんばりたいです。
また、家族と遊びに行きます。

2組 林 美亜

学校に行く時間、空から粉
雪がふつてきて雪つぶが散つ
ぶ、手ぶくろに落ちてきまし
た。息をふきかけるとジワア
と、とけていききました。たん
ほぼが咲くころには、もう5
年生ですね。

3組 川口 はな

このころ、こたつに入る
となかなか出られない事
があります。たいきさんの住
んでいる所は、山の方だか
らものすごく寒いでしょう
ね。この冬をのりきつた
ら、クラスがえだ!!いつ
しよになれるといいね。

3組 小澤 巧

朝、カーテンを開けた
ら、畑にしもがたくさん付
いていて銀世界でした。け
いじ君の家の庭や畑も、
きつとしもがあるのでしょ
うね。まだ寒さが続きま
す。がんばつてこの寒さを
のりこえよう。

3組 宮嶋 海





冒頭の町長挨拶

東日本大震災から間もなく8年が経ちます。その間復旧から復興へ、被災された地域、その人々はどのような思いで復興へ携わってこられたのでしょうか？災害の悲惨さ、家族や地域の人々の命の尊さのお話を伺い女性達がどの様な役割を果たしたかなどを学び合う事を趣旨としてお二人の方から貴重なお話を聞き取る事が出来ました。

声

「男と女いきいき講座」

3・11巨大津波災害から7年半

女性の立場から命の大切さを考える

講座1



熱い思いを語ってくれた太田先生

玉川大学准教授、太田美帆先生の「陸前高田市とゼミ活動の7年半、私達の試行錯誤」

3・11の災害直後からずっと7年半ボランティアと復興支援と向き合ってきたゼミの取り組み、活動の様子、そして何よりも仮設住宅に住んでおられる方達と交流を続けられ寄り添って思いをお聞きし纏められた「一〇一人の聞き書き集」

若いゼミの学生さんと先生の地道な活動が被災地の皆さんをどんなに力づけた事でしょうと胸が熱くなる思いでお聞きしました。

講座2

陸前高田市から災害当時、地域の女性団体の会長をされていて、現在は総務庁消防庁災害伝承語り部をされている佐々木美代子さんから「3・11巨大津波災害から間もなく8年—女性の立場から命の大切さを考える」

災害当時地域の女性団体の会長の立場にあったことからこれまで—災害から復興にかけた—一連の行動と共に女性の目で見えてこれからの防災についての思いを強く話された。

「災害は突然やってくる、予測通りとか計画通りには来ない、大切な命を守るためには先ずは備えであり地域の自主防災組織の充実の大切さ、又高齢者、障がい者、女性等弱者対策の為に「女性の視点」を入れて地域の実情に即した具体的、実践的避難行動計画にしておく事が大切だ」とも話された。



女性の視点や役割の重要性を語る佐々木さん



多くの参加者が訪れていた

「災害は突然やってくる、予測通りとか計画通りには来ない、大切な命を守るためには先ずは備えであり地域の自主防災組織の充実の大切さ、又高齢者、障がい者、女性等弱者対策の為に「女性の視点」を入れて地域の実情に即した具体的、実践的避難行動計画にしておく事が大切だ」とも話された。

お二人のお話をお聞きし災害にあった被災地のことは決して忘れてはいけない事、そして防災の事も常に考えておかななくてはと改めて思った事でした。

女性団体連絡会

佐々木康子

2022年

先日、チョコレートが認知症予防に良いという話を聞きました。しかも、カカオの割合が多いほうがよく、板チョコ半分分量を毎日食べるとよいと。しかし自分がそれを毎日続けるのは難しいな、と思いました。よいものには当然すがりがたくなりませんが、チョコレートを食べればあとは毎日ポットとしていても大丈夫、ということにはならないでしょう。認知症予防は生活習慣病予防と同じだと、認知症地域支援推進委員(オレンジチーム)の方から教わったことがあります。便利で飽食の時代ですから、体はあまり動かさないうえに食事だけはしっかりとるような日々になりがちです。でも、結局は自分で自分を律するしか予防はできないのですね。

雨ニモマケル 風ニモマケル デモ生活習慣病予防ガデキルモノニ ワタシハナリタイ

光澤 正之

公民館報

「まつかわ」

第 664 号

平成31年2月15日

発行所 松川町公民館

責任者 小 沢 誠

編集人 公民館編集部

Tel 36-2622

e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp

飯田市上郷黒田121

印刷所 龍共印刷(株)

再生紙を使用しています。